

特別枠（③DX）労働生産性の向上について（例）

申請要件：事業完了後1年以内に、労働生産性が3%以上向上することが見込まれるもの

・申請時の直近期末決算と本事業が終了する年の期末決算（見込み）又はその次期末決算（見込み）を比較してください。

	申請時 直近期末	本事業終了年の 期末決算又は、次期末決算 (見込み)	増減
①売上高	1,000,000,000	1,020,000,000	
②営業利益	30,000,000	31,100,000	
③人件費	30,000,000	31,000,000	
④減価償却費	10,000,000	10,000,000	
⑤付加価値額 (②+③+④)	70,000,000	72,100,000	
⑥従業員数 [※]	10	10	
⑦労働生産性 (⑤÷⑥)	7,000,000	7,210,000	
⑧労働生産性の 直近期末比	100.0%	103.0%	3.0%

←3%以上の
向上見込み

※ 正規雇用、契約社員、パート・アルバイトの合計人数（派遣社員、その他の人数は含めない）

従業員がいない場合は、役員または事業主の人数